



まつもと じゅん

# 松本純

中区・磯子区・金沢区  
まちかど  
政治瓦版



平成30年2月1日号  
発行  
かながわ  
1区支部  
発行責任者  
平木 茂  
2月号  
2018年  
No.182

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

## 継続は力なり！ 安倍政権5年の成果

### 着実な景気回復へ 今後は少子高齢化社会に対応する未来に投資

2012年12月の第2次安倍政権発足から、丸5年が過ぎました。第1次政権を含めた安倍首相の在職日数は、佐藤栄作元首相（2798日）、吉田茂元首相（2616日）に続く戦後3番目になっています。

政権発足後の5年間で日経平均株価は大きく1万395円（政権発足時）から2万2764円（2017年12月25日）と、実に2倍以上になり、衆院選の期間中には史上初の16連騰を見せ、今年1月4日の大発会では26年ぶりの高値となりました。

景気回復局面は62カ月間以上に延び、高度成長期の「いざなぎ景気」を超え、戦後2番目の長さを記録しています。また、数字的にも名目GDPは約494兆円（2012年度）から539兆円（2016年度）消費物価上昇率（コア）はマイナス0.2%から0.8%、有効求人倍率は0.83倍から1.55倍（政権発足時と2017年10月の比較）と大幅に改善され、やっと支援者の方々からも人手不足の声を聞けるようになりました。

人手不足は雇用の安定化と賃金上昇の大きな糧になりますが、同時に、事業者の方々にとっては大きな負担にもなります。これに対処するため、今年の通常国会では、賃金の引き上げや雇用の拡大に税制上の優遇を与える『所得拡大促進税制』と生産性を高める『投資促進税制』の拡充などを推し進める予定です。

また、将来に向けての対応として、松本が議員連盟を作り政府に要望した『事業承継税制』もほぼ希望通り盛り込まれることも決まりました。そして、安倍政権の目玉政策である『生産性革命』『人づくり革命』も、実現に向けて予算化される予定になっています。

皆様から再び政権を任せていただいて5年、継続は力なり、これまでは主にデフレと恒常的な景気の悪化という日本の負の資産の払拭に努めてきましたが、これからは、これまでの政策を更に改善し、少子高齢化社会に対応する日本の未来への投資を中心とした政策を進めてゆく予定です。松本純は、安倍政権を支える一員として、皆様の声を聞き、意見を様々な政策の中に反映できるよう、これまで以上に頑張っております。

日経平均の推移

2012年12月～2017年12月



#### 経済指標5年の変化

	安倍政権発足時 2012年 12月26日	現在 2017年 12月25日
実質国内総生産 (GDP) 成長率	0.9% (12年10月～12月期)	2.5% (17年7～9月期)
名目GDP	493兆円 (12年10月～12月期)	549兆円 (17年7～9月期)
日経平均株価	1万230円36銭	2万2939円18銭
円相場(対ドル)	85円36銭	113円24銭
有効求人倍率	0.83倍 (12年12月)	1.55倍 (17年10月)
消費支出(実質、前年同月比)	▼0.7% (12年12月)	0.0% (17年10月)
消費者物価指数(生鮮食品を除く総合、前年同月比)	▼0.2% (12年12月)	0.8% (17年10月)

注) 実質GDP成長率は年率換算。▼はマイナス

いま地域で  
(人・まち・出来事)

**「無縁」をなくす地域づくり!**

根岸地区にちにち交流会 会長 原 国晃さん(磯子区)



「鎌倉ハムの工場見学」最前列右端が原会長

バスやタクシーがひっきりなしに往きかうJR根岸駅前、三溪園や山手方面への観光客でも賑わうバスターミナルの一角を囲むように3棟のマンションがそびえています。「ソフトタウン根岸」一、その自治会長で、根岸地区連合町内会の副会長を務める原国晃さんは、地域住民の交流を促進しようと平成24年9月「根岸地区にちにち交流会」を設立しました。

活動内容は月に2度、マンションの集会室などを利用した手芸、音楽、書道、フラダンスなどの教室開催、また工場や文化施設見学、観月会、観梅会、景勝の散策会などもシーズン毎に実施しています。さらに地域交流の輪を広げようと、地域の自治会、町内会と連携した一人暮らしの高齢者のサポート、子供たちの通学の見守り、自治会のお祭り等にも参加しています。「都会は高齢者や若者が孤立する無縁社会と言われますが、地域の中で会話の出来る環境づくり、顔の見える関係づくりを大切に育んでいきたい」と原会長。現在30名弱の会員の8割は女性、「地域交流には、若い年代や男性への参加の呼びかけが鍵ですね」と語っていただきました。

[2018年 1月]

松本議員の活動記録

- 4日●横浜市会新年賀詞交歓会
  - 横浜船主会・横浜港運協会共催平成30年新年賀詞交換会
  - 馬車道商店街協同組合新年賀詞交換会
- 5日●自民党本部新年仕事始め
- 6日●磯子区消防出初式
- 10日●野党国対へ申し入れ
- 12日●与野党国対委員長会談
- 14日●第16回かながわ薬剤師学術大会

- 16日●役員連絡会
  - 自民立憲国対委員長会談
- 18日●議院運営委員会与党理事懇談会
- 22日●第196回通常国会応召手続
  - 衆議院本会議
  - 開会式/参院本会議場
  - 官邸・与野党国対幹部懇談会
  - 議院運営委員会与党理事懇談会



**1/7 丸山第一町内会もちつき大会**  
●天気にも恵まれ大勢の町内会の皆さんや子供達が集まった丸山第一のもちつき大会で、もちつきに参加し、小川裕司会長や町内会の方々から拍手をいただきました。



**1/7 瀬ヶ崎西部町内会新年会**  
●瀬ヶ崎西部町内会で星野公一会長や役員の方々に昨年国家公安委員会委員長や防災担当大臣などを無事務め上げることができたお礼を述べました。



**1/8 野毛町3・4丁目町内会平成30年新年賀詞交換会**●神田信男会長は「今年強化したいのは災害対策」と話されました。私からも前防災担当大臣として自助、共助の必要をお話しました。



**1/13 磯子区医師会新年会**  
●山高民樹会長は「我々は奉仕の精神を持ち医師としての信念に恥じない行動を!」と話されました。私からは診療報酬の改定や増大する社会保障費などを報告しました。

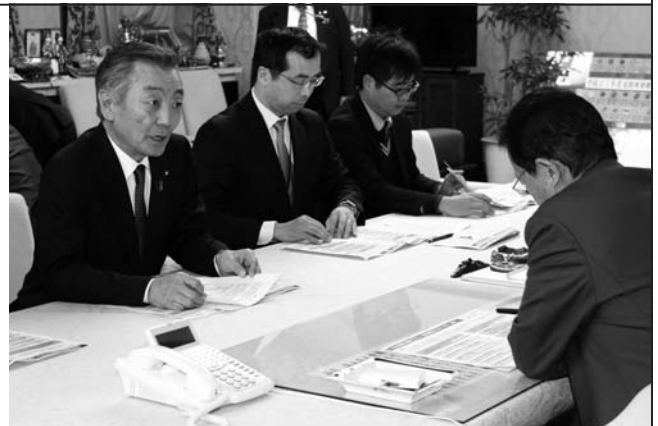
永田町日記

**「松本プラン」、予算化へ**

「命の安全保障」を守るために

日本創薬力強化プラン(通称:松本プラン)を策定しました。新しい薬を作ることを創薬と言います。医療の進化は薬とともにあり、今、日本の創薬業界は大きな岐路に立たされています。バイオやヒトゲノムなど新たな技術が生まれ、従来とは比べようがない設備投資が必要になり、ジェネリックなどの普及と競争により安定した利益を確保できなくなっているのです。

世界で創薬が出来る主な国はわずか7カ国、このままでは、日本からも創薬メーカーがなくなってしまう。何もしなければ医療という『命の安全保障』を外国に明け渡し、結果的に医療費の海外流出を進める結果を招きます。松本は、この状況を打破し、厚労省だけでなく、経産省を巻き込んだ産業としての育成プランを策定し、政府に要望しました。これが認められ今国会で、予算化される予定です。



予算化のため厚労省だけでなく経産省と交渉する松本衆議